

大阪府地域医療推進協議会

加入団体代表者 各位

一般社団法人 大阪府医師会

会 長 中 尾 正 俊

(公 印 省 略)

日本医師会「地域に根ざした医師会活動プロジェクト」第 3 回シンポジウムの開催について

平素は本会事業に格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、このたび日本医師会より、標題の件について周知依頼がございました。

日本医師会では、多くの方に医師会活動への理解を深めていただくために、一般の方々等を対象とした「地域に根ざした医師会活動プロジェクト」を開始し、このたび本年 3 月の第 2 回開催に引き続き、第 3 回シンポジウムの開催が決定しました。

今回は「令和 6 年能登半島地震～被災地に寄り添った医療支援とは？～」をテーマに、被災地における医師会の活動や医療支援について、WEB 配信を行います。

つきましては、貴会におかれましても本件についてご了解賜りますよう、よろしくお願いいたします。

地域に根ざした医師会活動プロジェクト 第 3 回シンポジウム

○開催日：2024 年 9 月 21 日(土) 14 時～16 時 30 分

○対象：都道府県医師会・郡市区医師会関係者、その他医師会関係者、一般の方々

○配信ページ：<https://www.med.or.jp/people/chiiki-pj/>



※右の QR コードからもアクセスいただけます。

※8/9 現在第 2 回開催の内容が表示されておりますが、

同 URL で順次更新される予定でございます。

事務局長	職能対策課		経 理 課		総 務 課		参 与
	課 長	副 長 補 佐 主 任	課 長	副 長 補 佐 主 任	課 長	副 長 補 佐 主 任	

大阪府医師会総務課 Tel.06-6763-7000



日医発第 743 号（地域）

令和 6 年 8 月 1 日

都道府県医師会長 殿

公益社団法人 日本医師会

会長 松 本 吉 郎

（公印省略）

日本医師会「地域に根ざした医師会活動プロジェクト」

第 3 回シンポジウムの開催について

時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

本会では、昨年度より「地域に根ざした医師会活動プロジェクト」を実施しております。本プロジェクトは、地域に根ざして診療している医師は、自院での診療以外にも様々な活動を行っていること、そして一人の医師で全ての活動を行うものではなく、多くの医師が専門性を生かして医師会活動に参加し、分担・連携することで地域を支えていることを、できるだけ多くの方々に理解していただくことを趣旨としております。

この度、別添の通り、第 3 回シンポジウム「令和 6 年能登半島地震 ～被災地に寄り添った医療支援とは？」を 9 月 21 日(土) 14:00 より開催すること致しました。

シンポジウムは、日本医師会館への来場及び WEB のハイブリッドを予定しており、ご来館に際しては、事前のお申し込みフォームへのご登録をお願いしております。

● お申込期間：8 月 1 日～9 月 18 日

● URL： <https://jma-appres.jp/apply/chiikiNez03>

つきましては、貴会におかれましても本件についてご了知いただくとともに、貴会管下の郡市区医師会並びに関係医療機関等への周知方につきご高配を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。



地域に根ざした医師会活動
プロジェクト
第3回シンポジウム
令和6年能登半島地震
～被災地に寄り添った医療支援
とは？

開催日：2024年9月21日（土）14時～16時30分

開催方法：ハイブリッド方式（日本医師会館／WEB） ※ 後日動画配信

次第：

司会：渡辺常任理事、黒瀬常任理事

オープニング動画

挨拶 松本吉郎会長

第1部：「被災地に寄り添う」ということについて（仮題）

座長：池端 幸彦（福井県医師会会長）

・著名人による講演

荒川 静香（プロフィギュアスケーター）

第2部：被災地における JMAT 活動、統括 JMAT について

座長：池端 幸彦（福井県医師会会長）

・令和6年能登半島地震 統括 JMAT（秋富慎司日医総研主任研究員）による支援先の状況分析、チームの配置調整（事前収録）

・実際の JMAT 活動（動画）：

避難所等における診療、調整支部における統括、被災した診療所の再開支援

第3部：被災地に寄り添った医療支援について

座長：田名 毅（沖縄県医師会会長）

1. 座長イントロダクション

2. パネリストより

(1) 秋富慎司 日医総研主任研究員（能登半島地震対応における統括 JMAT、石川県医師会参与）

(2) 村上美也子 富山県医師会会長（主要被災地の近接県医師会の立場として）

(3) 大石賢斉 石川県医師会、医療法人山桜会栗倉医院院長（被災地の診療所医師：災害時も地域に根ざして診療してきた医師、閉鎖的な地域で住民の心を開いた医師として）

(4) 中川 麗 札幌市医師会理事、JR 札幌病院プライマル科（救急総合診療科）科長（能登半島地震派遣 JMAT 隊員医師）

(5) 西 芳徳 熊本県医師会理事
(2024 年度防災推進国民大会開催県)

3. ディスカッション

総括 茂松茂人副会長

「地域に根ざした医師会活動プロジェクト」の趣旨・目的

医師会が、「地域に根ざした医師」の活動を「地域を面として」支え、国民生活に貢献していることについて、一般国民をはじめ幅広く多くの方々に知っていただくことを目的とする。シンポジウムにおける事例紹介を中心として情報発信を行い、地域に根ざした医師会活動についてご理解いただき、医師会に対するイメージをより良くする取り組みを行う。

また、非会員、開業検討・予定中の医師に対しても、医師会活動への関心を持っていただくことを期待する。

なお、本シンポジウムは、収録動画を再編集した上で、防災推進国民大会 2024（内閣府、防災推進国民会議等主催）における日本医師会シンポジウムセッションとして出展するものとする。